

三重県知事のインドネシア訪問（5月7日）の概要について

一見知事は、5月7日（水）に、「インドネシア大学」と高度人材の確保にかかる覚書（MOU）締結に向けた意見交換を行い、また、「労働省」及び「インドネシア送出し機関連盟（APPI）」と、インドネシア人技能実習生等の送出し・受入れの推進にかかる覚書（MOU）を締結しました。なお、労働省と日本の自治体との締結は2例目になります。

また、産業連携のため、JETROジャカルタ事務所を訪問し意見交換を行ったほか、現地進出企業との交流会を開催し、現地事情などの情報交換を行いました。

【5月7日（水）】

1 インドネシア大学副学部長との面談

(1) 場 所 ホテル メルキュール ジャカルタ ガトット スプロト

(ジャカルタ市内)

(2) 出席者

(相手方) インドネシア大学

看護学部 教育担当副学部長 ウィウイン ウィアルシ

看護学部 連携担当副学部長 ヘニング プジャサリ

工学部 協力・ベンチャー・起業担当副学部長

ムハマド サハラン ほか

(三重県) 知事 一見 勝之

政策企画部長 小見山 幸弘 ほか

(議員団) 議長 稲垣 昭義 ほか

(3) 概 要

- ① インドネシア共和国の総合大学であるインドネシア大学副学部長と面会し、専門技術・知識を有する高度人材の育成・就労支援について意見交換しました。
- ② ウィウイン副学部長からは、「インドネシア大学の看護学部はインドネシアで一番歴史が古く、日本の看護に特化した研究を行っているので、三重県の看護師不足に対応できる。」、また、サハラン副学部長からは「インドネシア大学では、電気、電子工業などに精通したエンジニアを育成しているので、三重県の人材不足の解消にもつながる。」との発言がありました。
- ③ 稲垣議長からは、「インドネシア大学の優秀な方に三重県に来ていただいて活躍されること、また、その活躍が三重県とインドネシア双方のためになることを期待している。」との発言がありました。

- ④ 一見知事からは、「高度人材の受入れを推進するため、インドネシア大学と教育省双方との間でMOU締結をめざしたい。インドネシアの方は非常に優秀と聞いている。三重県に働きに来ていただければと思っている。」との発言がありました。



(意見交換の様子)



(記念撮影)

2 労働省（大臣との面談・意見交換、覚書（MOU）の締結）

(1) 場 所 労働省（ジャカルタ市内）

(2) 出席者

(相手方) 労働省

大臣 ヤッシェリ

総局長 アグン ヌル ローマッド

(三重県) 知事 一見 勝之

政策企画部長 小見山 幸弘 ほか

(議員団) 議長 稲垣 昭義 ほか

(経済団) 三重県商工会連合会 会長 安藤 邦晃 ほか

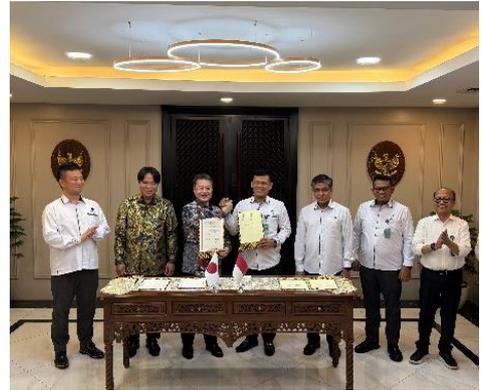
(3) 概 要

- ① インドネシア人技能実習生を所管する労働省を訪問し、県内企業の現場で活躍できる人材の確保につなげるため、インドネシア人材の育成・送出し・受入れに関する覚書を締結しました。
- ② ヤッシェリ大臣からは、「技能実習制度はインドネシア人材の技能を向上させる戦略になると考えており、体系的に人材を送り出すシステムを構築したい。その過程で三重県には、インドネシア国内における日本語教育に支援をしていただきたい。インドネシア人は温厚、勤勉で、真面目であり、三重県で活躍できると考える。」との発言がありました。
- ③ 稲垣議長からは、「議会としても議員連盟を立ち上げたところであり、今回のMOU締結が、さまざまな分野での人材交流の活発化につながることを期待している。」との発言がありました。
- ④ 一見知事からは、「インドネシア国内における日本語教育に支援することは、三重県にもメリットになりうることなので研究させていただきたい。MOU締結

を契機として、インドネシアの方々に本県の主要産業である製造業をはじめとしたさまざまな産業分野においてご活躍いただくとともに、技術を身につけ、帰国後にインドネシアの発展のためにつくしていただきたい。」との発言がありました。



(意見交換の様子)



(覚書 (MOU) の披露)

3 インドネシア送出し機関連盟 (A P P I) との覚書 (MOU) 締結

(1) 場 所 労働省 (ジャカルタ市内)

(2) 出席者

(相手方) インドネシア送出し機関連盟 (A P P I)
会長 ヤディ スリヤディ

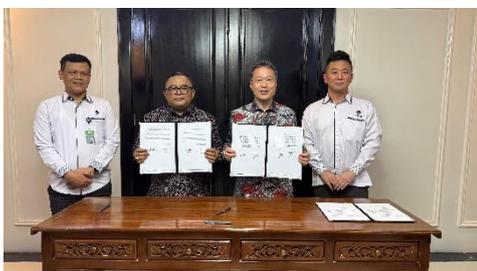
(三重県) 知事 一見 勝之
政策企画部長 小見山 幸弘 ほか

(議員団) 議長 稲垣 昭義 ほか

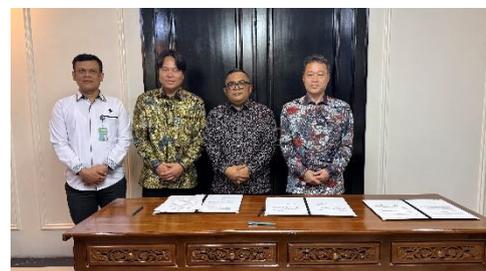
(経済団) 三重県商工会連合会 会長 安藤 邦晃 ほか

(3) 概 要

県内企業の現場で活躍できる人材の確保につなげるため、特定技能労働者及び技能実習生の送出し機関連盟であるA P P Iとインドネシア人材の送出し・受入れに関する覚書を締結しました。



(覚書 (MOU) の披露)



(記念撮影の様子)

4 JETROジャカルタ事務所訪問

(1) 場 所 日本貿易振興機構（JETRO）ジャカルタ事務所（ジャカルタ市内）

(2) 出席者

(相手方) 所長 高橋 正和 ほか

(三重県) 知事 一見 勝之 ほか

(経済団) 三重県商工会連合会 会長 安藤 邦晃 ほか

(3) 概 要

- ① 一見知事は、日本貿易振興機構（JETRO）ジャカルタ事務所を訪問し、高橋所長から現地経済事情及び現地日本企業の動向等にかかるブリーフィングを受けるとともに、現地の操業環境について意見交換を行いました。
- ② 一見知事からは、「今後、県内の人材不足が進む恐れがあるなか、インドネシア人材に期待をしている。JETRO三重とも連携し、インドネシアとの交流拡大に力を貸してほしい。」旨、述べました。
- ③ 経済団団長の三重県商工会連合会 安藤会長からは、「どういう分野が進出に向いているか。」と質問があり、高橋所長は、「比較的、サービス業は進出しやすい。」と述べました。さらに、経済団からは進出の課題や疑問について、多数質問が寄せられました。



(ブリーフィングの様子)



(意見交換を行う一見知事)

5 現地進出企業との交流会

(1) 場 所 アヤナ ミッドプラザ ジャカルタ（ジャカルタ市内）

(2) 出席者

(三重県) 知事 一見 勝之 ほか 11 名

(議員団) 議長 稲垣 昭義

(経済団) 三重県商工会連合会 会長 安藤 邦晃 ほか 12 名

(介護団) 医療法人富田浜病院 2 名

(インドネシア進出企業等現地参加者) 13 名

(3) 概 要

- ① インドネシアで活躍する本県に縁のある方々との交流を開催し、今後の本県とインドネシアの関係発展に向けた意見交換を行いました。
- ② 冒頭、一見知事から「今回の訪問では、保健省大臣や移住労働者保護省大臣、労働省大臣と面談し、今後に向けた有意義な意見交換ができています。引き続き、インドネシアとの交流を深めていきたい。」と挨拶しました。
- ③ 三重県議会稲垣議長の挨拶により交流会を開始し、参加者はインドネシアのビジネス動向などについて活発に意見交換を行っていました。
- ④ 経済団団長の三重県商工会連合会安藤会長が締めめの挨拶を行い、交流会を終了しました。



(挨拶する一見知事)



(集合写真)